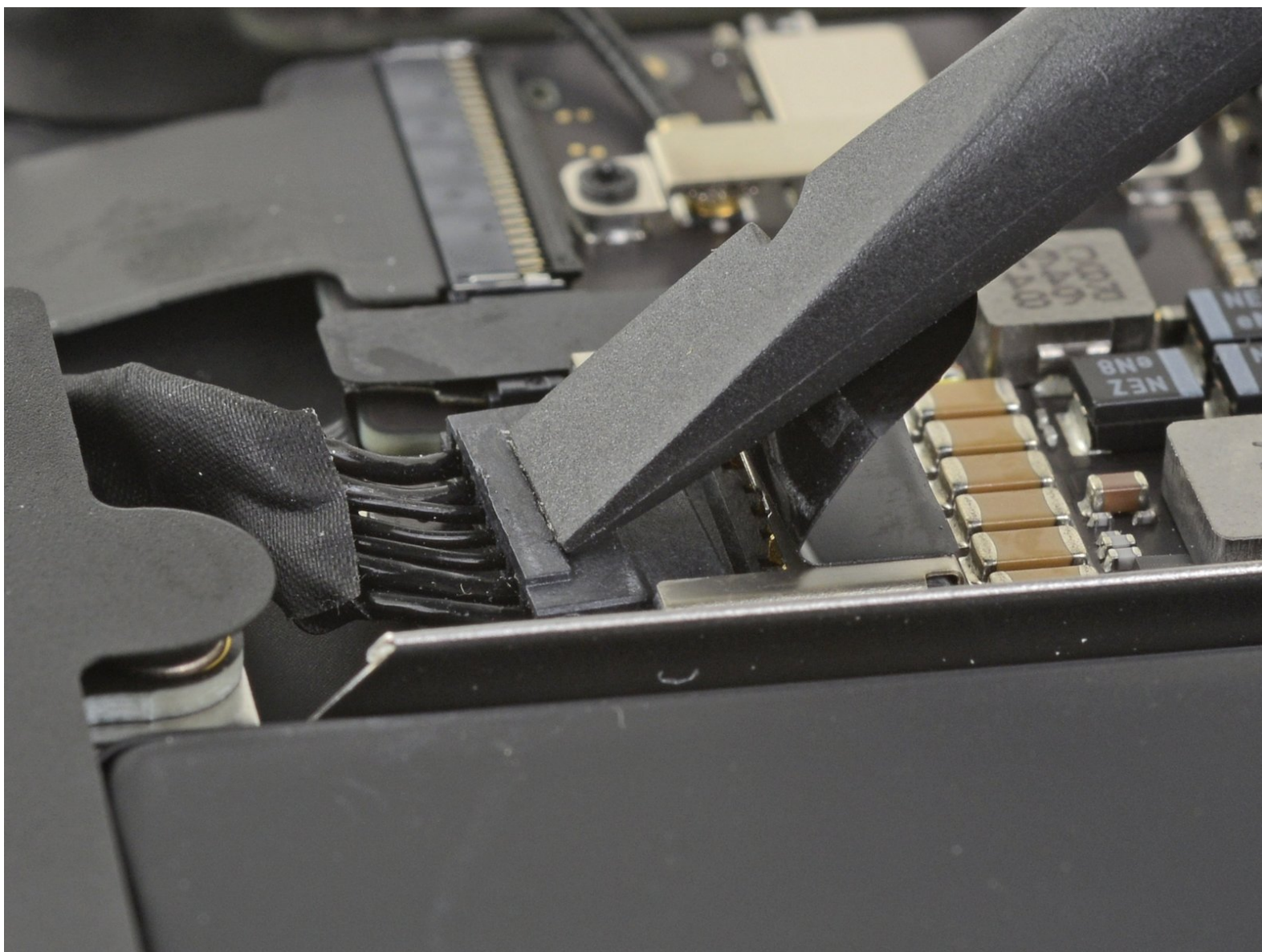




バッテリー接続の外し方

Early 2020 MacBook Airのバッテリーの接続を外すための必須条件ガイドです。

作成者: Carsten Frauenheim



はじめに

必須条件のみのガイドです。このガイドは単独で使用されることはありません。

Early 2020 MacBook Airの修理を始める前に、バッテリーの接続を外してください。

ツール:

- P5 ペンタローブネジ用ドライバー (Retina MacBook Pro/Air用) (1)
- ピンセット (1)
- スパッジャー (1)

手順 1 — 下部ケースを固定しているネジを外します



i この手順を始める前に、**Macのオートブート機能を解除する**必要があります。自動起動中、蓋を開けるとMacの電源をオンにし、分解中に誤ってトリガーされる可能性があります。[こちらのガイド](#)を参照して自動起動を無効にします。

- MacBookにBig Sur v11.1以降がインストールされている場合、自動起動を無効にするとうまくいかないことがあります。通常通りに作業を進めることができますが、開口できたらすぐにバッテリーを外してください。

! 作業を始める前に、MacBook Airの電源を切り、プラグから外します。ディスプレイを閉じて、ラップトップ全体を裏返します。

- P5ドライバーを使って、次のネジを外します。
 - 7.9mmネジ—2本
 - 7.1mmネジ—2本
 - 2.6mmネジ—6本

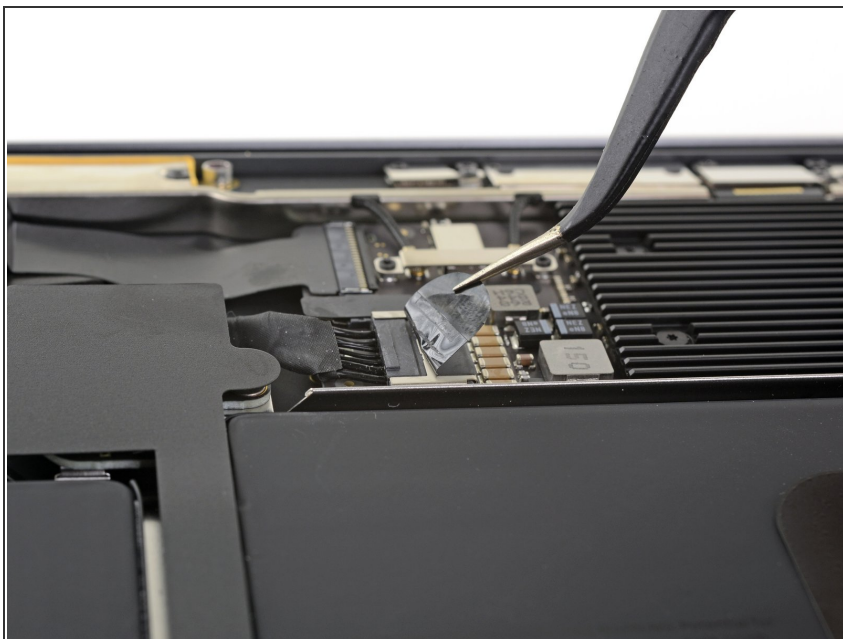
i この作業では、[各ネジの装着位置をメモ書きしてください](#)。再組み立ての際は、正しい位置に取り付けてください。装着位置を間違ってしまうと、MacBookを破損することがあります。

手順 2 — 下部ケースを取り出します。



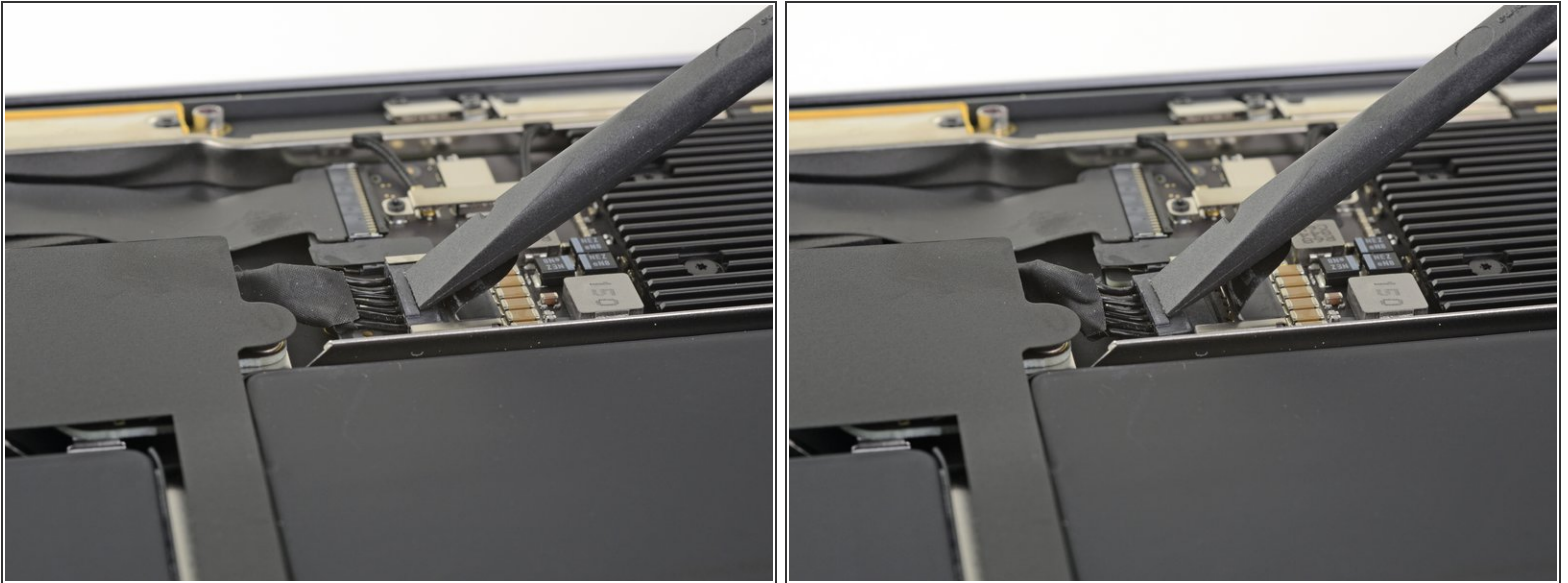
- 指先をディスプレイと下部ケースの間に挟んで、Airから下部ケースを上向きに引き上げます。
 - 下部ケースを取り出します。
- ✦ 下部ケースを再インストールする際は
- 本体を正しい位置に揃えてしっかりと押し込み、下にある2つの隠しクリップをはめ込みます。カチッと装着音がして固定されます。

手順 3 — バッテリーの接続を外します。



- バッテリーコネクタを覆っているテープを剥がして、下のコネクタを露出させます。

手順 4



- スパッジャーを使って、バッテリーコネクタの下に差し込み、ロジックボードと並行にスライドして、ロジックボード上のソケットからコネクタを外します。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。